

# 断面交通量情報

## 説明書

(平成29年6月データ用)

平成29年9月

# 目次

1	はじめに .....	1
2	ファイル仕様 .....	2
3	データ概要 .....	3
3.1	フォルダーとファイル構成 .....	3
3.2	ファイルに格納する規制種別 .....	3
3.3	ファイルの構成 .....	4
3.4	ファイルに格納するレコード区分 .....	4

# 1 はじめに

本データは、各都道府県警察が車両感知器などの計測機器で収集した断面交通量に関する情報を警察庁においてとりまとめ、公益財団法人日本道路交通情報センターにおいて CSV ファイルに変換したものです。

本データの利用に当たっては、以下の内容に注意してください。

- ・ 断面交通量情報を収集する区間は、予告なしで追加・変更・廃止されることがあります。
- ・ 断面交通量情報は、車両感知器などの計測機器で自動的に収集しているため、計測機器のメンテナンスや不具合等により、実際とは異なる数値となっていることがあります。
- ・ 本説明書は平成 29 年 1 月分以降の提供データについての説明書であり、提供データ内容の変更等に伴い修正される可能性があります。
- ・ 岐阜県、兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、沖縄県については、平成 29 年 6 月の時点で提供データはありません。

なお、本データに関するご質問は、「各種情報の提供」のページ typeB\_koutsuu\_manual (6 月) の最下段の「[ご質問（問合せ送信フォームからお願いします。）](#)」からお願いします（「採用、その他のお問い合わせ」を選択してください。）。

## 2 ファイル仕様

データを格納するファイルの仕様を以下に記述します。

- ・ Microsoft®Windows 形式とする。
- ・ データは CSV 形式のテキストファイルとする。
- ・ 文字コード及び漢字コードは Shift-JIS 形式とする。
- ・ 文字列の項目に対するダブルクォーテーションを付加しない。
- ・ 行末は改行コード CR+LF とする。

### 3 データ概要

各データの概要を以下に記述します。

#### 3.1 フォルダとファイル構成

都道府県警察（北海道警察は5方面）ごとにフォルダを作成しています。（51フォルダ）  
フォルダの中には断面交通量や計測地点を表現したCSVファイルが格納されています。

CSVファイルは原則として1都道府県方面につき1ファイルですが、1ファイルあたりのデータ容量が大きいため2ファイルになっている場合があります。

##### ▼ 1ファイルの県

- 【ファイル名】 [県警名]\_YYYYMM.csv
- 【ファイル形式】 CSV(半角カンマ区切り)
- 【ファイル単位】 1県警(1方面)1ファイル
- 【フォルダ構成】

[県警名]\_YYYYMM.csv

##### ▼ 2ファイルの県

- 【ファイル名】 [県警名]\_YYYYMMDD-DD.csv または [県警名]\_YYYYMMDD-DD.csv
- 【ファイル形式】 CSV(半角カンマ区切り)
- 【ファイル単位】 1県警2ファイル
- 【フォルダ構成】

[県警名]\_YYYYMMDD-DD.csv  
[県警名]\_YYYYMMDD-DD.csv

#### 3.2 ファイルに格納するデータ

ファイルに格納されるデータ種別は以下の7種類です。

No.	データ種別
1	時刻
2	情報源コード
3	計測地点番号
4	計測地点名称
5	2次メッシュコード
6	リンク区分
7	断面交通量

### 3.3 ファイルの構成

- 1 行目はデータ種別の項目名で各ファイルに必ず記録されます。  
2 行目以降が情報です。

### 3.4 ファイルに格納するレコード区分

ファイルに格納するレコードの区分（7種類）、内容、出力単位は以下のとおりです。

No.	レコード区分	レコードの内容	出力単位
1	時刻	データの計測年月日時分 時分は5分単位（00、05、10 … 50、55）	1情報(1行)に対して1レコード記録される。
2	情報源コード	各都道府県警のコード	同上
3	計測地点番号	交通量計測地点定義情報で定義された番号	同上
4	計測地点名称	交通量計測地点定義情報で定義された名称	同上
5	2次メッシュコード	標準地域メッシュで定められている約10km四方のメッシュのコード	同上
6	リンク区分	0:高速道路、1:都市内高速、2:一般道、3:その他	同上
7	断面交通量	ある道路断面をある方向に通過する単位時間当たりの交通量（単位:台）	同上

## 【情報源コード一覧】

情報源コード	都道府県警察名	情報源コード	都道府県警察名
3001	北海道警	301A	岐阜県警
3002	北海道警 (函館方面本部)	301B	愛知県警
3003	北海道警 (旭川方面本部)	301C	三重県警
3004	北海道警 (釧路方面本部)	301D	滋賀県警
3005	北海道警 (北見方面本部)	301E	京都府警
3006	青森県警	301F	大阪府警
3007	岩手県警	3020	兵庫県警
3008	宮城県警	3021	奈良県警
3009	秋田県警	3022	和歌山県警
300A	山形県警	3023	鳥取県警
300B	福島県警	3024	島根県警
300C	警視庁	3025	岡山県警
300D	茨城県警	3026	広島県警
300E	栃木県警	3027	山口県警
300F	群馬県警	3028	徳島県警
3010	埼玉県警	3029	香川県警
3011	千葉県警	302A	愛媛県警
3012	神奈川県警	302B	高知県警
3013	新潟県警	302C	福岡県警
3014	山梨県警	302D	佐賀県警
3015	長野県警	302E	長崎県警
3016	静岡県警	302F	熊本県警
3017	富山県警	3030	大分県警
3018	石川県警	3031	宮崎県警
3019	福井県警	3032	鹿児島県警
		3033	沖縄県警

## 【レコードサンプル】

## 警視庁の例

時刻	情報源コード	計測地点番号	計測地点名称	2次メッシュコード	リンク区分	断面交通量
2017/1/30 10:00	300C	1	桜田門	533946	2	62
2017/1/30 10:00	300C	2	霞が関二	533946	2	52
2017/1/30 10:00	300C	4	飯倉	533935	2	42
2017/1/30 10:00	300C	7	白金一	533935	2	114
2017/1/30 10:00	300C	8	清正公前	533935	2	89
2017/1/30 10:00	300C	9	西五反田一	533935	2	75
2017/1/30 10:00	300C	10	清正公前	533935	2	134
2017/1/30 10:00	300C	13	赤羽橋	533935	2	48
2017/1/30 10:00	300C	15	虎ノ門	533946	2	58
2017/1/30 10:00	300C	16	霞が関二	533946	2	50
2017/1/30 10:00	300C	18	中原口	533935	2	30
2017/1/30 10:00	300C	20	松原橋	533935	2	120
2017/1/30 10:00	300C	21	千鳥一	533925	2	111
2017/1/30 10:00	300C	22	矢口陸橋	533925	2	100
2017/1/30 10:00	300C	23	多摩川大橋	533925	2	92
2017/1/30 10:00	300C	24	矢口陸橋	533925	2	109